

グローバルスタイル株式会社 2025年7月期 決算説明資料

2025年9月
東証スタンダード
証券コード：7126

目次

- | | | |
|------------|-------------------------------|-------------|
| I | 2025年7月期 決算ハイライト | p.02 |
| II | 2025年7月期 決算概要 | p.05 |
| III | 2026年7月期の取り組み | p.10 |
| IV | 2026年7月期の業績予想・株主還元について | p.12 |

I

2025年7月期 決算ハイライト

2025年7月期 決算ハイライト

2025年7月期 決算トピックス

- 売上高は、前期比2.6%増の114億60百万円となった。
- 売上総利益率は、商品物流の効率化等の原価低減施策に加え、商品価格の改定を行ったことで、前期から2.2%改善し、55.8%となった。
- 新規出店等に伴う、人件費、地代家賃等の経費増はあったものの、売上総利益率の改善により、営業利益 8 億 1 百万円（前期比27.3%増）、経常利益 8 億21百万円（前期比25.0%増）、当期純利益 5 億 3 百万円（前期比13.4%増）となり、各段階利益は前期を大幅に上回る結果となった。
- 売上高の先行指数である受注は、前期比約101%の113億43百万円となった。

2026年7月期の取り組み

- 全国主要都市及び都市郊外への新規出店を継続
※本資料開示時点では 2 店舗を出店予定。
- インバウンド需要への対応

2025年7月期 決算ハイライト

2026年7月期の業績予想・株主還元について

- 2026年7月期の業績予想としては、売上高125億88百万円（前期比9.8%増）、営業利益 8 億 50百万円（同6.0%増）、経常利益 8 億66百万円（同5.4%増）、当期純利益 5 億33百万円（同5.9%増）を予定。
- 売上高は、新規出店による増収効果を考慮。
- 株主還元は、従来 of 金銭配当及び株主優待を継続予定。

Ⅱ

2025年7月期 決算概要

2025年7月期業績

- 売上高は、前期比2.6%増の114億60百万円。利益面では、商品物流の効率化の推進や商品価格の改定を実施した結果、売上総利益率は55.8%となり、前期から2.2%改善。営業利益、経常利益、当期純利益についても、前期を大きく上回る結果となった。

単位：百万円

	2025年7月期 実績	2024年7月期 実績	対前期	
			増減額	増減率
売上高	11,460	11,167	292	2.6%
売上総利益	6,393	5,989	403	6.7%
売上総利益率	55.8%	53.6%	—	—
販売費及び一般管理費	5,591	5,359	232	4.3%
営業利益	801	629	171	27.3%
営業利益率	7.0%	5.6%	—	—
経常利益	821	656	164	25.0%
当期期純利益	503	443	59	13.4%

貸借対照表

単位：百万円

区分	科目	25/7末	24/7末	増減額
流動資産		3,748	3,810	△ 61
	うち現金及び預金	669	901	△ 231
	うち原材料及び貯蔵品	2,368	2,220	148
固定資産		3,710	3,702	8
資産合計		7,459	7,512	△ 53
流動負債		3,541	3,683	△ 141
	うち短期借入金	1,680	1,850	△ 170
	うち未払法人税等	185	106	78
	うち前受金	467	579	△ 112
固定負債		1,006	1,373	△ 367
	うち社債	10	30	△ 20
	うち長期借入金	547	891	△ 343
負債合計		4,547	5,056	△ 509
純資産合計		2,911	2,455	455

キャッシュ・フロー

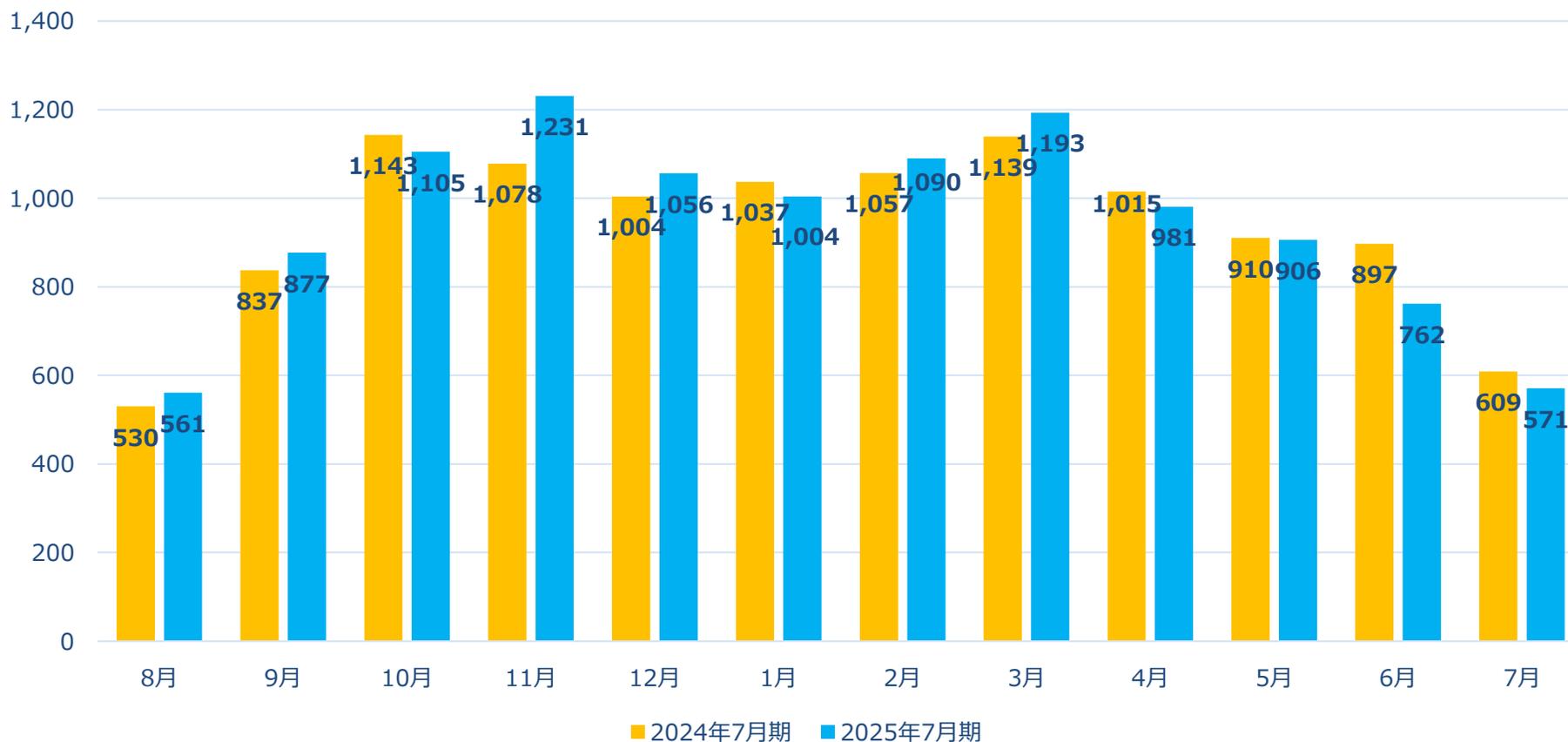
	2025年7月期 (単位：百万円)	主な要因	
営業活動による キャッシュ・フロー	725	税引前当期純利益	778
		減価償却費	251
		棚卸資産増加額	△138
		法人税等の支払額	△211
投資活動による キャッシュ・フロー	△ 283	有形固定資産の取得による支出	△321
		敷金の差入れによる支出	△47
		投資不動産の賃貸による収入	86
財務活動による キャッシュ・フロー	△ 675	短期借入金の減少額	△170
		長期借入れによる収入	100
		長期借入金の返済による支出	△424
		リース債務の返済による支出	△71
		配当金の支払による支出	△99
現金及び現金同等物に係る為替 差額	1		
現金及び現金同等物の 増減額	△ 231		
現金及び現金同等物の 期末残高	669		

月次受注の推移

- 売上高の先行指数である受注は、残暑の影響により、秋冬物受注の立ち上がりが遅れたものの、通期では前期比約101%の113億43百万円となった。

月次受注推移

単位：百万円



Ⅲ

2026年7月期の取り組み

2026年7月期の取り組み

1. 新規出店

【2026年7月期の出店予定】 ※本資料作成時点での予定

- ① 2025年10月 GINZA Global Style COMFORT 吉祥寺店
- ② 2025年10月 GINZA Global Style COMFORT ららぽーと和泉店

【2025年7月期の出店実績】

【枚方モール店】



【COCOSA熊本店】



【浦和パルコ店】



2. インバウンド需要への対応

- ① インバウンドのお客様向けに免税サービス、国際配送サービスを開始
当サービスの開始により、インバウンド客の来店を促進
- ② 自社サイトの英語表記並びに店舗での対応力の強化
英語対応できる店舗スタッフを配置し、接客対応力を強化



IV

2026年7月期 業績予想・株主還元について

2026年7月期 業績予想

- 2026年7月期の業績は、売上高125億88百万円、営業利益8億50百万円、経常利益8億66百万円、当期純利益5億33百万円の増収増益を予定。
- 売上高予想の前提条件としては、新規出店による増収を加味。
- 売上原価及び経費については、原材料価格の高騰、円安による仕入原価への影響等を考慮。

(百万円)	当期予想		前期		対当期
	2026年7月期 業績予想	構成比	2025年7月期 実績	構成比	増加率
売上高	12,588	100.0%	11,460	100.0%	9.8%
売上原価	5,684	45.2%	5,066	44.2%	12.2%
売上総利益	6,904	54.8%	6,393	55.8%	8.0%
販管費	6,054	48.1%	5,591	48.8%	8.3%
営業利益	850	6.8%	801	7.0%	6.0%
経常利益	866	6.9%	821	7.2%	5.4%
当期純利益	533	4.2%	503	4.4%	5.9%

株主還元について

【金銭配当】

当社は、株主各位に対する安定的かつ継続的な利益還元を重要政策の一つとして考えております。将来の事業展開と経営体質の強化のために必要な内部留保の充実に努めるとともに、配当につきましては、業績に連動した利益配分の水準を明確にするため、10%～20%程度を配当性向の目安に設定し、経営環境や事業戦略、財務状況等を勘案の上、年1回期末に実施していくことを基本方針としております。

【株主優待】

毎年7月末日現在の株主名簿に記録された当社株式200株（2单元）以上を保有する株主様を対象に、当社が運営する国内店舗でのお買い物にご利用いただける、「株主ご優待券」を進呈。
当株主優待制度につきましては、今後も継続予定。

権利確定日	保有株式数量	ご優待券金額	備考
7月末日	200株以上	10,000円	・当社が運営する国内実店舗で1枚につき1回ご利用いただけます。 ・有効期限は翌年9月末日までとなります。
	300株以上	16,000円	
	400株以上	25,000円	
	500株以上	35,000円	

進呈時期および方法：毎年10月に発送する「定時株主総会招集ご通知」に同封。

資料の取り扱いについて

本資料には、将来の見通しに関する記述が含まれています。これらの記述は、当該記述を作成した時点における情報に基づいて作成されたものにすぎません。さらに、こうした記述は、将来の結果を保証するものではなく、リスクや不確実性を内包するものです。実際の結果は環境の変化などにより、将来の見通しと大きく異なる可能性があることにご留意ください。

上記の実際の結果に影響を与える要因としては、国内外の経済情勢や当社の関連する業界動向等が含まれますが、これらに限られるものではありません。

今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合において、当社は、本資料に含まれる将来に関するいかなる情報についても、更新・改訂を行う義務を負うものではありません。

また、本資料に含まれる当社以外に関する情報は、公開情報等から引用したものであり、かかる情報の正確性、適切性等について当社は何らの検証も行っておらず、またこれを保証するものではありません。

以上